

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-07-04

なし

(発行年 / Year)

1910

(理由) 本章ハ財産編第二部第一章第一節ニ該當スル既成法典ハ財産編第二部ヲ三分ノ第一章ニ於テハ合意其他ノ義務ノ原因ヲ掲ケ第一章ニ於テハ義務ノ效力ヲ規定シ第三章ニ於テハ義務ノ消滅ヲ規定セリ而シテ各種ノ契約ニ至リハ、之ヲ用意取扱編中ニ掲ケタリ此配置法タル理論上必スレモ當

ヲ失スルモノト言フコト得ヌ只之ヲ「貰セニハ各種ノ契約ヲ舉ケテ義務ノ原因ニ關スル章」置カサル可カラス果シテ然ラハ其煩雜決、テ少カラサル可レ故ニ本案ニ於テハ他ノ理想ニ基シトシテ編纂上ノ便利ヲ量リ先づ権利者三關スル規定ヲ置キ爾後其原因ヲ列舉スルノ順序ヲ採リ

既成法典ニ於テハ合意ナル文字ヲ用ヰム當事者ノ意思ノ合致ニ基タル義務ノ原因ヲ示シテモ合意ノ文字ヲルヤ契約其者ヲ指示スルヨリモ寧ニ契約要素ナル當事者ノ意思ノ投合ヲ示ス用ヨ

ルヲ規當トス而テ其意思ノ投合ニ依リテ生スル法律行為ヲ契約ト稱スヘキナリ但我國ニ於テハ債務ノ原因タル契約ト他ノ法律關係ニ生スルヲ以テ目的トスル合意トノ間ニ用語ノ差別ナク又之ヲ定メルノ必要ナキヲ以テ契約ナル謂廣義ニ用スルコトニ定メタリ故ニ本案ニ用ユル契約ナル謂ハ既成法典ノ合意ナル文字ト其意義ヲ異ニセサルヨリ解スヘン

第一節 總則

(理由) 本節ハ契約ノ成立、效力及ヒ解除ニ關スル規定ヲ掲ケタルモノナリ。既成法典ニ於テハ契約ノ總則ト題スルモノナク契約ノ成立、效力及ヒ解除ニ關スル規定ハ所々ニ散在セリ其規定中ニ於テ一

般ノ法律行爲ニ適用スヘキセトハ採テ之ヲ第一編ニ置キ又寧ロ債務ノ目的又ヘ效力ニ關スル規定ト見ルヘキモノハ之ヲ前章ニ掲ガヌ豈法典ニ屬スヘキ性質ヲ有スルモノハ之ヲ豈法典ニ譲レ故ニ本節ニ於テ規定スル處ハ既成法典ニ比シテ其範圍多少狹レト可レ然レトモ本節ニレテ既成法典ニナキ處ノセリモ亦少ナシトセサルナリ

附產編第二百九十六條ハ法文トテ之ヲ存スルノ必要ナク又契約ノ種類ニ關スル第二百九十七條乃至第三百三條ノ規定ノ如キモ法典全體ノ規定ニ依リテ自ラ明ナルヲ以テ之ヲ削レリ

第一款 契約ノ成立

(理由) 附產編第二部第一章第ニ節第一款ニ於テハ合意ノ成立及ニ有效條件ヲ規定トリ所謂有效條件トハ意思表示ノ表現ノ存ヒサルコト及ニ能力ノ欠缺セサルコト是ナリ然レトモ其規定ニ適用アルモノニ非スシテ況ク一般ノ法律行爲ニ通スルモノナリ故ニ本案ニ於テハ總則規定セリ蓋シ契約ハ當事者ノ二方カ申述ヲ爲スニ因リテ生スルモノナリ是契約ノ他ノ法律行爲ト異ナル所ナクテ以テ本篇ニ於テハ主トシテ此點ニ關レ契約成立、要件ヲ規定セリ今既成法典ニ規定ニシテ本篇ニ於テ採用セサルセヨツ舉クレハ左ノ如シ附產編第三百九條乃至第三百二十條規定定ニ修正ヲ加ヘ第一編ニ置ケリ同第三百四條ニ於テハ合法ノ原因ヲ以テ其成立條件ノ一ト爲シタルト雖も所謂合意ノ原因ハ要スルニ契約ノ意思・目的物又ハ綠由ノ外ニ出テス或學者ハ說ア爲シテ賣買ノ場合ニ於ケル原因ハ代價及ニ物ヲリト果シ

テ然フハ賣買ノ原因ト目的物ト毫無擇フ處ケキナリ又多數ノ學者ノ唱フル所ヲ聞クニ贈與ノ原因ハ利益ヲ得ントスルコト及ニ善ヲ施サントスルコトニ在リト云ヘリ然レトモ所謂利益ヲ得ルハ善ヲ施スハノ綠由ニ外ナラズ又曰賣買、原因ハ所有權ヲ得ントスルコト及ニ代金ヲ得ントスルコトニ外ナラスト若シ果レテ此ノ如クシハ賣買ノ原因ハ賣買ノ意思ニ外ナラサヘ可シ之ヲ要スヘキ原因ヲ以テ契約ノ特別ナルノ成立條件ト爲ス其當を得サルセノノト謂ハサル可カラヌ最近ノ法典ニ於テハ契約ノ成立ニ原因ヲ存スノ必要トスルコトヲ規定セス採テ以テ模範ト爲可キモノト謂フ可シ以上述ニル所ニ依リテ見ルトキハ一般ノ契約ニ必要ナル要件ハ契約ノ目的物及ニ當事者雙方ノ意思ノ一致外ナラスト謂ハサル可カラス然レテ此事タルヤ法文ヲ以テ之ヲ規定スルノ必要ナクアル可シ故ニ附產編第三百四條乃至第三百六條ノ之削除タリ同第三百七條前段ノ規定ハ言フ俟テス其書以下ハ甚タ釋ナラス何トナレハ此規定ニ依トキハ文字ヲ書スルコトヲ得サル者ハ承諾與フルカ爲メ首スルコトアル可トアル可ラス然レテ此事タルヤ法文ヲ以テ之ヲ規定スルノ必要ナクアル可シ立ニ關スル規定ニシテ極メテ必要ナリ諸セ又書不完全ナル點アルヲ以テ本案ニ於テハ別ニ規定フ設ケテ之ヲ補ヒヨリ同第三百二十一條第一項ノ規定言フヲ俟テス加之ナラス其文字ヨリテ解釋ヲ爲ストキハ尙待契約ニ非サル場合ヲモ包含スル觀アリト謂フ可レ同條第二項ノ如キ場合ニ於テ極メテ稀ナルヘク賃金實際ニ生スルコトアモ公ノ稅金又ハ善具ノ風俗ニ反スルノ理田三依リ又ハ目的物ノ定マラサルノ故ヲ以テ無效ト爲スコトヲ得ヘリ同第三百二十二條第一項ハ言フ俟テ

ス其第二項ハ他人ノ行爲ト目的トスル契約ハ無効ナルコトヲ規定セリ然レトモ此契約ニ依リテ當事者カ債務ヲ負フトニ至ルハ敢テ妨ナレト履行ヲ爲スコト能ナカル場合ニ於テハ其不履行ノ責ニ任スヘキノミ般之ノ無効トスルハ多數ノ場合ニ於テ却ハ當事者意思悖ルヘシ第三項以下ハ之ヲ置クノ必要ナリ故ニ同條ハ全部之ヲ削除セリ詞三百二十三條ハ他人ノ利益ヲ目的トスル契約ニ關スル規定ナリ既成法典羅馬法以來ノ主義ニ依リテ此契約無効ナセリ蓋ニ第三者ハ當事者ニ非サル以テ權利取得ス可キノニ非ラス要約者ハ金錢ニ見積可ト利益ヲ有セラルヲ以テ契約ノ原因ヲ缺クカ爲無效アリト謂フニ在ラン然レモ本來ニ於テ債務ノ目的ハ金錢ニ見積ルヨト得ルモノニ限ラズ又契約成立ニハ原因ニ存スルコトヲ必要トセサルノ主義ヲ採リタルヲ以テ此契約ニ依リテ要約者ノ債權者ナル可キコト論ヲ俟タス然レア此契約結果トシテ第三者ガ權利ヲ取得ス可キセモナロヤ否ヤハ契約ノ效力ニ關スル規定中ニ於アツハ全ク之ヲ削除セリ又同第三百二十四條及第三百二十五條ハ前ノ第三百二十二條ニ悉達スルモノナカ故ニ均シク之ヲ削除シタル又同第三百二十一條ノ規定ト原因ニ關スルモノナルヲ以テ之ヲ削除リ

第五百十八條

(理由) 本條ハ財產編第二百八條第一項、第二項及商法第三百九十三條迄ニ第三百九十七條ノ規定ヲ採用シタルモノ外ナクアズ然レトモ第三百八條第二項ノ但書及商法第三百九十七條ノ未文ハ之ヲ削レリ何トナレハ別段ノ定ナキ限りハ意思表示ハ相手方ニ到達シタル時ニ於テ其效力ヲ生スルモ

第五百十九條

(理由) 本條ハ獨逸民法草案ノ規定ニ倣テ設ケタルモノナリ既成法典ニハ本條ノ如キ規定ナリテ承諾ノ通知ノ延著スルコトアルヘ申入ヘ何等ノ行爲ヲモ爲スコトヲ要セス唯契約成立ニサル本條ニ反スル意思表示又ハ價目ノ存スル場合ナリトス此ノ如キ場合ハ實際少ラヌアル可ク而テ其效力ヲ有セサル可カフサルハ論ラズ俟ス然レトモ別段ノ意思表示又ハ價目ヲ認ム規定ハ已ニ總則編中之ヲ掲ケタルヲ以テ此ニ之ヲ明白シムノ必要アラサルナリ

既成法典ニ於テハ言込ナル文字ヲ用弁タリ雖モ普通ノ用例ニ從ヒ之ヲ申込ナル文字ニ改メタリ又承諾ナル文字ハ受諾ナル文字ヨリ其意義易明瞭ナルヲ以テ受諾ヲ改メテ承諾トシタリ

第五百十九條

(理由) 本條ハ獨逸民法草案ノ規定ニ倣テ設ケタルモノナリ既成法典ニハ本條ノ如キ規定ナリテ承諾ノ通知ノ延著スルコトアルヘ申入ヘ何等ノ行爲ヲモ爲スコトヲ要セス唯契約成立ニサル結果ヲ生スルニ過キス是レ前條ノ規定ヨリ生スヘキ當然ノ結果タルベシ然ルニ此ノ如キ場合ニ於テハ承諾者ハ承諾ノ通知ヲ到達シタルモノナルコトヲ信スルヨリレテ契約成立セルコトヲ認ムサシ可シ故ニ若レ延著ノ通知ヲ受ケサルニ於テ承諾者ハ不測ノ損害ヲ蒙ルニ至ルヘ是ヲ以木條如キ規定ヲ設ケルニ非サレハ最引安全ア維持ベルコト能ハサルナリ瑞士債務法ニ於テハ延著ノ通知ヲ爲スコトヲ意メタル申込者ハ損害賠償責任ス可キコトヲ規定セリ然レトモ損害賠償請求ノ爲スニハ毎日ト手數ヲ要シ且實力ナシ場合ニハ其實效ナカル可シ故ニ本條ニ於テハノ假

想ヲ設ケ以テ承諾者ヲ保護シタル然レトモ承諾者ヲ保護セントスカ爲メ又申込者ヲシテ意外ノ不利益ヲ蒙ラレムヨアキ可カラス故ニ申込者ハ延著ノ通知ヲ發スルトキヘ本條ヲ制限ヲ受タルコトヲ免ヘセシムシトキヘ申込者ニ通知ノ果レテ承諾者ニ到達スルヤ否ヲ間ハサルナリ

テ新ナル申込ノ見做ヌヨト得セシムルヲ可トス而シテ若レ本條ノ規定ヲキヒ果シテ其結果ヲ

生スルヤ威ルアリト謂可レ
 (理由) 本條ノ規定ハ鶴飛良基草案ノ規定ト類似スル處アリ進延シタル承諾ヲ爲メタル者ハ申込ノ旨趣ト同一ノ契約ヲ爲メストルノ意思ヲ有ヘルセノナルカ故ニ申込者ヲテ其延シタル承諾ヲ以テ新ナル申込ノ見做ヌヨト得セシムルヲ可トス而シテ若レ本條ノ規定ヲキヒ果シテ其結果ヲ

生スルヤ威ルアリト謂可レ

第五百二十一條

(理由) 承諾ノ期間ヲ定メスレテ隔地者ニ申込ヲ爲シタル場合ニ付キテハ諸國ノ立法例ニ於テ三種ノ主義アリ第一ノ主義ハ申込者カ何等ノ拘束ヲモ受ケサルモノトニ第二主義ハ申込者ノ期間内ハ申込ヲ取消スコト得サル也其期間ノ經過後ハ申込カ當然消滅ス可キヨト第三主義ハ申込ハ相當ノ期間内之ヲ取消スコト得ス又其期間ノ經過後ニ於テモ取消ス爲サル間ハ申込ハ其效力ヲ有スルモノトセ第一ノ主義ハ全ク申込者ヲ無責任トスルモノシテ製約取引ノ安全ヲ保スルコト少ナシセヌ又第二ノ主義ハ商事ニ於テハ往々好結果ヲ生スルコトアルレント雖モ毎ニ当事者ノ意思ニ適合スルノ結果ヲ生スルモノト謂可カラス一行ノ通知ヲ以テ何時ニテモ申込ヲ取消スコトヲ

得ル以上ハ期間満了ノ一事ヲ以テ當然其效力ヲ失フモノトセサルノ便ナルニ若カサルナリ

既成法典ハ果シテ何レノ主義ヲ採リタルセノナルヤ條文不充分ナム爲メタル間隙缺ケリ然レトモ第一ノ主義ヲ採リタルニ非サセコトハ殆ド疑ニ存セス商法モ第三百九十七條ニ於テ申込ノ取消ヲ許ササルコトハ明ナリト雖セ取消ナキ限りハ其效力ヲ有ヘルモノトスル主義ハ之ヲ採ラス(二九三)本案ニ於テハ瑞士債務法及ヒ印美義約等ノ例ニ倣ヒ第三ノ主義ヲ至當ト認メタムヲ以テシテ採用セリ蓋シ此主義タルヤ能ク當事者之意ト申込ノ性質ニ適スルヲ以テナリ

第五百二十二條

(理由) 申込ハ一ノ意思表示ナルヲ以テ本案第九十八條第二項ノ適用ヲ受ケサルヲ得ス然レトモ反對ノ意思表示アルトキ其適用ヲ失ヘサム可カラサレムヨト又論ヲ俟メス而シテ右第九十九條第一項ヘ反對ノ意思ヲ容レサルカ如キ觀アルヲ以テ特ニ之ヲ明言スルノ必要アリ既成法典ニ於テ申込者カ死亡シ又ハ能力ヲ喪失シタルモ相手方カ之ヲ知ラサル間ハ申込ハ其效力ヲ失ハサムコトヲ規定セリ此ノ如ク相手方ノ不知ニ依リ申込ノ效力ヲ左右スルハ商事ニ於テハ或ハ其當ト得ル可シト雖民法ノ規定トシテハ其宜シテ得ヘルモノト信スルヲ以テ本案ニ於テハ既成法典ノ主義ヲ採用セ

第五百二十三條

(理由) 本案ニ於テハ隔地者ニ對スル意思表示總則トシテハ受信主義ヲ採リタリト雖ミ採約ニ付ス

取引ノ圓滑ト迅速ヲ期スルカ爲メ茲ニ發言主義ヲ採レリ各地ノ商業會議所及市賣業者ノ意見ト雖モ其多數ハ發言主義ヲ是トセハ加之來諸ノ通知カ未タ申込者ニ到達セサヘトキテ茲ノ取引消ヲ許スヲ以テ不可トナセリ又本條第二項ニ於テ發言主義ヲ採リタリト雖モ若毎ニ承諾ノ通知ヲ發ケルニ非サレハ契約ノ成立ヲ來サハシムトセハ其不便極メテ大ナルヘキヲ以テ第二項ノ規定設ケタル即例へハ注文又受ケテ貨物ヲ發送レ又ハ製造ニ著手シタル如キハ承諾ノ意思表示ト認ムヘキ事實ニ算フルコトヲ得ベシ

第五百二十四條

(理由) 本條ハ第五百十九條ト同一精神出タルセノナリ既成法典ハ財產編第三百八條第六項ニ於テ郵便電信ノ錯誤ハ差出入人貨物ニ付可トヲ規定シタルヲ以テ本條ノ如キ場合ニ於テ申込者ノ不利益ニ解釋セサルヲ得斯若斯ノ點タレハ申込者ハ不測ノ損害ヲ蒙ルニ至リ取引ノ安全ヲ害スルコト少ナカツサル可レバ通知ノ延長スルヘ意外ニ事變又ハ運送者ノ過失ニ出フルシタルヲ以テ若シ申込者カ取消ノ通知ノ延長シタル旨ノ通知ヲ受ケサルトキハ取消ノ通知カ適當ノ時ニ到達シタルコトヲ信ス可サナリ然ルニ其無理ナラズサル意見ニ反シテ契約成立セルモノトスハ際ニ過クアルセノ謂ハサルヲ得故ニ本條ニ於テ承諾者ニ延長ノ通知ヲ爲スノ義務ヲ負ハシメ以テ實際ニ公平ヲ得シシトヲ欲セリ

第五百二十五條

(理由) 本條ノ規定ハ諸國ノ商法ニ於テ之見ハト雖モ民法ニ於テハ多ク之ヲ見ス其最引ノ圓滑ト迅速トヲ期スルニ於テ必要アルハ論ハ俟ヌイ而吾商法ハ第二百九十九條ニ於テ契約提供ニ對テ條件ヲ附シ又ハ變更ヲ加ヘテ爲ス承諾ニ在ノヘ提携者ハ其選擇ヲ以テヲ純粹ノ拒絕ト見做シ又ハ被提供者ヨリ更ニ爲シタル提供ト看做シコトヲ得得此規定セリ此規定ニ依ルトキハ申込者ハ相手方ニ意思ニ反スルコトアルニセ拘ハラス隨意ニ共行爲ノ性ヲ定ムハ特權ヲ有スルコトニ爲基タル此規定ハ當事者雙方ノ便宜ヲ主眼トシテ明確ニ之ヲ規定スルコトヲ要スルナリ

第五百二十六條

(理由) 前八條ノ規定ニ關レテハ屢々反對ノ意思表示又ハ慣習アル可ク殊ニ其規定ハ商法中ニ別段ノ規定ナキ限リハ商事ニモ適用スベキモノナリカ故ニ實際反對ノ意思表示又ハ反對ノ慣習ニ依リテ前八條ノ適用ヲ制限スルコト極メテ多カル可リ故ニ本條ニハ一括レテ其反對ノ意思表示又ハ慣習ヲ容ルコトヲ規定シタリ

第五百二十七條

(理由) 本條以下ニ規定スル事項ニ付キテハ種々問題ヲ生ス可レ唯廣告者ヲシテ一定ニ義務ヲ負ハレム可レト云フニ至リテハ蓋シ異論アル可レント雖ミ其義務ノ何タルヤ又其何レノ時ニ於テ發生ス可キモノナルヤ又廣告ヲ取消シ得可キ事トスヘキヤ若レシテ取消シ得可キモノトセハ果テ何レノ時マテ其取消ヲ爲スコトヲ得ルヤ又廣告ニ應シテ或行爲ヲ爲タル者歟人アルトキハ其提供物ハ如何ニ

レテ之ヲ定ム可キヤ等ノ問題ニ至リテハ廣告ノ區別ナシテ一定ナルハ自ラ免レサル所ナリ佛民法

其他始ト何レノ國ノ法典於テハ之ニ關スル規定ナレモ今日ノ如ク實際ニ於テ此種ノ廣告ヲ見ルコト極メタ多キ時當テハ特ニ之ニ關スル規定ヲ設クコト極メテ必要ナリト謂フ可シ今此規

定ヲ爲ニ當リテ先第ニ生可ト問題ハ廣告ノ申込ナルヤ又ハ待別單獨行爲ナルヤノ問題ナリトス多數ノ學識ニ依レハ廣告ハ申込ニシテ之ニ應シテ或行爲ヲ爲ス即チ默示ノ承諾ナリトセリ又或者ハ廣告ハ申込ノ要件ヲ具ヘサルモノニシテ之ニ應シテ或行爲ヲ爲ス者アルニ至リテ始メ

テ純然タル申述ナルセナリトセリ思ブニ兩說ハ何レモ極端ニ失スルモノニシテ廣告ノ種類如何ニ依リテ其性質ヲ定ムヘキヨリト信スルナリ本法ニ於テハ固ヨリ各種ノ廣告一付キ規定ヲ設ケルコトソ得ス然レモ本條場合ニ於テハ其廣告ヲ申込ト見ルト一種ノ單獨ナル約束ノ見ハトニ付テ

ハ實證及ヒ立法例ノ分カルル所ナリト雖ニ其行爲ヲ爲タル者對レノ廣告者根固ヲ拂フ義務ヲ結果トレテ著レタ契約主義ト異ナル所ハ廣告ヲ知フスレテ廣告ニ指定期限内行爲ヲ爲タル者モ亦

廣告ニ於テ定メタル報酬ヲ得ム在トス然レモ斯カル場合ハ實際極メテタルミナラス廣告負フヘキコトニ付テ殆ド異説ヘルヲ聞カサルナリ普通ハ之ヲ以テ一種ノ申込ノ爲スノノ如レ唯獨逸民法草案ハ之ヲ以テ諸ラソ候タレテ義務ヲ生ス可キ一ノ單獨行爲ナリトヨリ然レモ同草案

ハ實際ノ便宜上ヨリ共主義ヲ貴カスレテ廣告ノ取消ヲ許セリ今獨逸民法草案ノ單獨行爲說ヲ採リテ結果トレテ著レタ契約主義ト異ナル所ハ廣告ヲ以テ契約ノ成立ノ一要素タル申込

ナリト解スル者アル可ク又ハ之ヲ以テ一ノ單獨行爲トリト說ク者アル可レ若シ契約說ヲ採ルトキハ本箇中ニ共規定ヲ置クコト固ヨリ當然ナル可シ然レモ又之ヲ以テ一ノ單獨行爲トスルモ通常單純行爲ト異ナリテ大ニ契約ニ類スル所アルカ爲メ本箇三於之ヲ規定スルハ必スレモ不當ノ事ニ非ナルト信スルナリ之ヲ要スルニ本素ニ於テハ廣告ノ性質ヲ定ムルヲ目的トセスレテ廣告ヲ爲タル者

第五百二十八條

ノ義務規定タルナリ

(理由)本條第ニ項ハ取消ノ方法ト時期トヲ定メタルセノリ廣告ヲ以テ取消シ得可キモノトスルコトニ付テハ蓋シ異論ナキ所ナル可レ唯取消ノ方法ト時期トニ至リテハ議論ナキヲ得ス今若レ廣告者ノ指定レタル行為ニ著手シタル者アリタル時ヨリ取消ヲ許サセモヘ其時期ト不確實ナルヨリシテ競争ノ生スルヲ免レサル可レ加之ナラス廣告者ノ指定レタル行為ニ結合セサル間ハ廣告者ニ於テ取消ヲ得シセモノトスルハ當事者ノ意思ニ違スルセノト開ハサル可カラズ只其取消ノ方法ハ廣告ノ方法ト同ナラサル可カラサルモノトスルハ第二者ノ爲ニ必要ナリト似合リニ本條ノ

規定ヲ設ケサルモノトセハ製約說ヲ採ル者ハ點示ノ承諾ヲ理由トシハ廣告者ノ指定シタル行為ニ著手スル者アントハ最卑取消ヲ爲スコトヲ得サルモノト解釈スルニ至可キヲ以テ之ヲ置クノ必要ナレコト論ヲ伏シヌ獨逸且法其榮ノ如キ單獨獨行爲說ヲ採リタルニ拘ハス廣告者ノ意思ヲ參酌シ其責任ノ重キニ失スルコトナカラニムル爲ノ行爲ヲ完了スル者ナキ間ハ廣告ヲ取消スコトヲ許セ

第二項ハ初メニ廣告ヲ爲シタル方法依リテ取消ヲ爲スコト能ハサハ場合ニ付セテ設ケタルモノナリ但書以下ハ廣告者爲ノ少ニ不利益ナリト雖モ第三者ヲ保護セントセハ勢ヒ此ノ如クナラサル可カラサルナリ

第三項ハ意思解釋ノ規定三处ナシスト雖モ是ノ生スルコトヲ避ケル爲シ之ヲ置キタリ

第五百二十九條

(理由)本條第一項ニ場合ニ於テハ廣告者ハ通常數人ニ報酬ヲ與フルノ意思ニサルコト明ナリ然レトモ若シ明文ヲ以テ之ヲ規定セサルトキハ果シテ本條ノ如キ結果ヲ生スルヤ疑キ能ハス又第二項ノ規定ハ原則トシテ卒等割合ヲ以テ報酬ヲ分割スルヲ至當ト信シタルノ以テ之ヲ置ケリ第三項ハ廣告者ノ反對ノ意思ニ効力ヲ附タルニ遇キス

第五百三十條

(理由)本條ハ懸賞廣告ノ場合ニ關スルヲ以テ前三條ノ場合ト異ナル規定ヲ設ケラルノ必要トス此場合

ニ於テ應募期間ノ定ナキトキハ實際競審者ヲ確知スルコト能ハサルヲ以テ應募者ハ是ニ報酬ノ請求ヲ爲スコト能ハサルニ至ル可キナリ又本條ノ場合ニ於テハ前二條ノ場合ト異ナリテ優劣ノ判定ヲ爲ス必要アリ從テ其判定ニ關スル規定ヲ設ケサルヲ得サルナリ